



おおさき
探訪
vol.12 松山
matsuyama

歴史の街松山で、豪華なお雛様に心奪われて

かつて、仙台藩の重臣・茂庭家の城下町として栄えた松山地域。当時の町並みを再現した白壁の建物が並び「醸華邑」の中にある「ふるさと歴史館」は、茂庭家の家宝をはじめ松山地域のさまざまな資料を収集・展示している資料館です。

現在開催中の企画展「ひな人形展」では江戸時代の「享保雛」をはじめとする貴重なひな人形が展示されています。

「享保雛」などは松山地域の旧家から寄贈された逸品、その披露も兼ねた今回の企画展では、ほかに鳴子地域の「こけし雛」や東北の三大土人形に数えられる「堤人形」「花巻人形」なども展示されています。それぞれの気品あふれる表情や豪華な装束は、訪れる人たちの目を楽しませています。企画展「ひな人形展」は3月31日まで開催中です。

「君恋し」「おまえに」「有楽町で会いましょう」などのヒット曲で知られるフランク永井さんは旧松山町の出身で、昭和歌謡界を代表する大スターです。そのフランク永井さんから寄贈を受けた、ステージ衣装やレコード大賞のトロフィー、多くの写真などを展示した前回の企画展「魅惑の低音歌手 フランク永井展」が好評を得たため、その一部が常設展示となりました。展示品は定期的に入れ替える予定です。また、最近では松山小学校に、愛用していたグランドピアノが寄贈されたことも話題になりました。

春の息吹を感じるこの頃。歴史の香り漂う松山地域へお出かけしてみたいいかがですか。



ふるさと歴史館 9:30～17:00
月曜 入館料 一般・大学生：210円
高・中・小学生：100円 ☎ 55-2215

◀常設展示になったフランク永井さんのコーナー。ステージ衣装や数々のトロフィーなどが展示されています。

企画展「ひな人形展」。豪華なひな人形をはじめこけし雛やきらびやかな内掛けなども展示されています。▶



おおさき

広報
PUBLIC RELATIONS

2007 3
No. 12
平成19年3月1日発行
[毎月1日発行]



おもな内容

- 平成18年度 移動市長室～宝探し未来トーク～から… ②
- 「ずっと」おおさき「いつかは」おおさき
～市民検討会議が総合計画に提言… ③
- 宮城県議会議員一般選挙、住宅用火災警報器の設置… ⑩
- 後期高齢者医療、大崎市災害時要援護者台帳、
デスティネーションキャンペーン、古川公民館まつり… ⑫
- まちの話題… ⑭
- 自慢の逸品・情熱大崎… ⑯
- 生涯学習… ⑱～
- お知らせ… ⑳～
- 健康・子育て… ㉘～

おおさき
探訪
vol.12 松山
Matsuyama

表紙の写真・桃の節句～旧家の享保雛～
松山ふるさと歴史館 ひな人形展